

発議第3号

保育園整備を着実に実施していくことを求める決議について

上記議案を別紙のとおり市川市議会会議規則第14条の規定により提出いたします。

平成28年4月22日

提出者

|       |        |
|-------|--------|
| 市議会議員 | 三浦一成   |
| 〃     | ほそだ伸一  |
| 〃     | 青山ひろかず |
| 〃     | 佐藤ゆきのり |
| 〃     | 越川雅史   |
| 〃     | 金子貞作   |
| 〃     | 稲葉健二   |
| 〃     | 加藤武央   |
| 〃     | 松永修巳   |
| 〃     | 堀越優    |

## 保育園整備を着実に実施していくことを求める決議

本市はかねて、全国の自治体の中でもとりわけ待機児童数が多い自治体と指摘されており、待機児童数を少しでも削減していくことは、市当局と議会の総意であることはもちろんのこと、市民の総意であったと言っても過言ではない。

このような認識のもと、本市議会としても保育園の整備促進を市当局に求め、本市が実施する施策についても後押しをしてきた経緯がある。

しかしながら、去る4月11日に行われた4月定例記者会見において、本市が整備を進めていた保育園の計画を断念する事態が発生していることが明らかになり、市民の間にも驚きや落胆、怒りの声が広まっただけに止まらず、全国的なニュースにも発展してしまったことは大変遺憾である。

当該保育園整備計画については、法手続き上において瑕疵はなかったものの、住民説明会が開催されたのは宅地開発条例に基づく事前公開板の設置後であるなど、住民に対する情報開示やコミュニケーションについては一定の改善の余地が認められる。

よって、本市議会は市川市に対し、今回の問題を教訓とし、保育園整備計画を断念するような事態を2度と繰り返すことのないよう、下記の通り要望するものである。

1. 保育園の整備計画については近隣住民に対してこれまで以上に丁寧な説明を行い、情報共有に努めていくこと
2. 住民説明会については、整備計画に基づき可能な限り速やかに開催すること
3. 認可権限を有する千葉県に対しても早期に詳細な情報提供に努めること

以上、決議する。

#### 提案理由

保育園整備を着実に実施していくことを求める決議をするため提案するものである。